

## 2019年度第1回理事会議事録

2019年4月19日（金）15時35分～20時10分、東京都江東区北砂1-5-4公益財団法人政治経済研究所3F会議室において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

鶴田満彦（代表理事） 相田利雄 勝又信夫 北村浩 合田寛 齊藤正美  
山辺昌彦 渡辺新 吉田裕 理事10名中9名出席  
出席監事は以下の通りである。

菅隆徳 浦田賢治 2名中2名出席

ただし、議案中決議を要する事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、開会挨拶ならびに業務執行報告を行った。また議長は、議事録署名人として、合田寛、山辺昌彦の両理事を指名した。

### [報告事項]

#### (1) 公益目的事業

##### ① 刊行物について

齊藤理事より、『政経研究』No.112の進捗状況について報告が行われた。

齊藤理事より、齊藤理事が編集委員長を留任、編集委員については1名が退任し、その他の委員は留任するとの見通しであることが報告された。

合田理事より、『政経研究時報』No.21-4の完成と発送の完了について報告が行われた。続いて、No.22-1の進捗状況について報告が行われた。

##### ② 公開研究会

相田理事より、5月20日（月）、早稲田大学において、報告者を夏目啓二氏として、「米中デジタル多国籍企業の技術覇権競争—米中貿易摩擦の背景—」をテーマに開催する計画が報告された。

##### ③ 各種研究会

合田理事、浦田監事より、各種研究会の活動状況について報告が行われた。

##### ④ 受託事業

特に報告はなかった。

##### ⑤ その他研究委員会から

相田理事より、リサーチペーパーを作成中であることが報告された。

渡辺理事より、政経研 web 講座の進捗状況について報告が行われた。

##### ⑥ 東京大空襲・戦災資料センターの運営報告

吉田理事より、リニューアル小委員会について、仕事の分担、小委員会が会計責任者の設置を求めている状況等の報告が行われた。続いて、運営委員会および運営委員長代行について、「語り継ぐつどい」の開催等の報告が行われた。

山辺理事より、補足として、来館者数等の報告が行われた。

#### (2) 6月評議員会、2019年度第1回理事会までの手続き

渡辺理事より、6月評議員会までのスケジュール調整に関する要望が出された。種々議論した結果、5月17日に監事監査を行い、5月31日に理事会が開催されることが決定された。また、評議員会は事務局が6月15日・16日の範囲で評議員と調整し、同日に新理事による理事会を併せて開催することが決定された。

#### [審議事項]

##### 第1号議題 役員等の改選について

##### 議題1 評議員会での意見を受けての理事・監事の組織構成について

渡辺理事より、評議員会から、東京大空襲・戦災資料センターへ積極的に参画する理事を選任すべきとの意見があることが報告された。これを受けて理事会は、そうした意見を理事選任の基準のひとつとして考慮すべきとの方針を、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

##### 議題2 理事候補、監事候補、評議員候補について

渡辺理事より、新しい理事・監事・評議員候補を選定する手続きについて報告が行われた。種々議論した結果、理事会は性別・年齢・経歴・実績等を考慮し、多様な候補を検討する方針を決め、さらに鶴田代表理事、相田理事、渡辺業務執行理事・事務局長からなる委員会を設置して、次回理事会に理事候補、監事候補、評議員候補の原案を提出させることを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

##### 議題3 東京大空襲・戦災資料センター次期館長について

鶴田理事より、次期館長の選定状況について報告が行われた。理事会は、報告の内容について確認したことを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

##### 第2号議題 評議員会の意見を受けた財務関係について

##### 議題1 公益法人会計について

松田真由美事務局員より、公益法人会計の概要について報告が行われた。理事会は、次回評議員会において、適切な資料添えて報告を行うよう事務局に要請することを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

##### 議題2 リニューアル募金の使途について

松田事務局員より、リニューアル募金の使途について報告が行われた。理事会は、次回評議員会において、適切な資料を添えて報告を行うよう事務局に要請することを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

##### 議題3 法人内部の各会計部門間の資金の移動について

松田事務局員より、法人内部の各会計部門間の資金の移動について報告が行われた。理事会は、次回評議員会において、適切な資料を添えて報告を行うよう事務局に要請することを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

### 第3号議題 研究員の採用について

渡辺理事より、研究員候補の瀬畑源氏の履歴書について説明が行われた。理事会は、瀬畑氏の採用について研究委員会へ諮問することを、有効議席中8名中8名の賛成で可決した。

### 第4号議題 第3回『政経研究』奨励賞について

相田理事より、第3回『政経研究』奨励賞の選考状況について報告が行われた。これによれば、現在のところ著書に関しては該当者がいないということである。理事会は、引き続き選考を進めることを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

### 第5号議題 公開研究会

合田理事より、次回の公開研究会についての提案が行われた。これによれば、5月20日(月)、早稲田大学において、報告者を夏目啓二氏として、「米中デジタル多国籍企業の技術覇権競争—米中貿易摩擦の背景—」をテーマに開催する予定だという。

理事会は、合田理事の提案を、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

### 第6号議題 戦災資料センター運営委員長代行について

鶴田代表理事より、戦災資料センター運営委員会で吉田理事が同運営委員長代行にとして選出されたことが報告され、この人事を承認する提案を行った。

理事会は、有効議席8名中8名の賛成でこの提案を承認、可決した。

### 第7号議題 短時間勤務者就業規則案について

渡辺理事より、第一経理の協力により「短時間勤務者就業規則」案が作成され、田見弁護士に案を送付したとの報告が行われた。また、次の課題として、短時間勤務者の代表者を確定する必要があるとの認識が示された。

理事会は、「短時間勤務者就業規則」案を承認し、代表者の確定の準備を進める方針を、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

### 第8号議題 井上裕子主任研究員への回答について

山辺理事より、「公益財団法人政治経済研究所が所有し、附属東京大空襲・戦災資料センターが保管する写真画像に関する運用規則」の改正案について報告が行われた。理事会は種々議論した結果、当初の鶴田代表理事案と、今回提出された山辺理事案のどちらを承認するかの評決を行うことを決定した。

評決の結果、有効議席8名中7名が鶴田代表理事案を支持した。これに基づき、理事会は鶴田代表理事案を採用し、井上祐子氏に通知することを可決した。

### 第9号議題 浦田監事の意見について

浦田監事より、前回理事会および評議員会において自らが述べた意見(①業務執行理事の廃止、②専務理事の設置、③専務理事の給与)について、改めて説明が行われた。

種々議論した結果、次回理事会で継続審議することとなった。

第 10 号議題 吉田理事の新書大賞を記念する公開研究会について

合田理事より、吉田理事が新書大賞を受賞したことを記念する公開研究会を開催したいとの提案が行われた。理事会は、有効議席 8 名中 8 名の賛成で可決した。

第 11 号議題 理事会、『政経研究』編集委員会、『政経研究』奨励賞選考委員会の人事について

鶴田代表理事より、次の 3 つの人事案について提案が行われた。

①山辺理事が職務に復帰したため、渡辺理事の山辺理事担当職務代行の任を解く

②斉藤理事が、『政経研究』編集委員会の編集委員長に留任

③斉藤理事が、相田理事に替わって『政経研究』奨励賞の選考委員長に就任

理事会は、有効議席 8 名中 8 名の賛成で人事案を可決した。

以上の議決を明確にするため、議長、議事録署名人及び出席監事は次に記名押印する。

2019年 4月 26日

公益財団法人政治経済研究所

議 長 鶴田 満彦



署 名 人 山辺 昌彦



合 田 寛



監 事 菅 隆徳



浦 田 賢治



## 2019年度第2回理事会議事録

2019年5月31日（金）15時30分～20時10分、東京都江東区北砂1-5-4 公益財団法人政治経済研究所3F会議室において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

鶴田満彦（代表理事） 相田利雄 勝又信夫 北村浩 合田寛 齊藤正美  
山辺昌彦 渡辺新 吉田裕 塩澤俊之 理事10名中10名出席  
出席監事は以下の通りである。

菅隆徳 浦田賢治 2名中2名出席

ただし、議案中決議を要する事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、渡辺新、塩澤俊之の両理事を指名した。

### [報告事項]

#### (1)公益目的事業

##### ①刊行物について

齊藤理事より、『政経研究』No.112の進行状況、第3回奨励賞選考委員希望調査結果、2019年度～2021年度『政経研究』編集委員の決定について報告が行われた。

合田理事より、『政経研究時報』No.22-1の進行状況について報告が行われ、6月中に発送される予定が示された。

##### ②公開研究会

相田理事・合田理事より、2019年度第1回公開研究会「GAF Aをめぐる米中覇権争い」（報告者 夏目啓二）の報告が行われた。次回の公開研究会については、現在のところ検討中であると報告があった。浦田監事より、公開研究会のあり方について意見が表明された。

##### ③各種研究会

合田理事、浦田監事より、各種研究会の活動状況について報告が行われた。

6月3日14時より、現代経済研究室・金融問題研究室共催研究報告会「赤字財政をめぐって— MMTに関する議論を中心として—」（報告者 齊藤壽彦）が行われる予定である。

また、7月22日に現代経済研究室の研究会「GAF A などプラットフォーム巨大企業の財務構造（仮題）」（報告者 小栗崇資）が駒澤大学で行われる予定である。

##### ④受託事業

特に報告はなかった。

##### ⑤その他研究委員会から

特に報告はなかった。

##### ⑥東京大空襲・戦災資料センターの運営報告

山辺理事より、2019年度第2回運営委員会の報告が行われた。

吉田理事より、運営委員会から「写真画像運用規則」の運用方法の弾力化、資料のクレジットとしてセンター名が載るよう配慮してほしい等の要望が出ていることが報告された。理事会は、この課題について、次回検討することにした。

鶴田代表理事より、現状のところ研究所とセンターのホームページ・サーバーが共有されている状態にあるが、センターより業務効率化のため、別にサーバーを設けたいとの要望が出されており、これを許可したことが報告された。

#### [審議事項]

##### 第1号議題 評議員会の開催日について

###### 議案1 2019年6月14日(金)15時～17時決定について

理事会は、評議員会が2019年6月14日(金)15時～17時に行われることについて、有効議席9名中9名の賛成で可決した。

###### 議案2 政治経済研究所3F会議室会場について

理事会は、評議員会の会場が政治経済研究所3F会議室となることについて、有効議席9名中9名の賛成で可決した。

##### 第2号議題 2019年度6月定期提出書類について

###### 議案1 2018年度事業報告書について

2018年度事業報告書について、渡辺理事より「公益目的事業Ⅰ(公1)」、山辺理事より「公益目的事業Ⅱ(公2)」の報告が行われた。理事会は、指摘された修正点や意見を踏まえて本報告書を承認することを、有効議席9名中9名の賛成で可決した。

###### 議案2 2018年度決算について

勝又理事より、2018年度決算について報告が行われた。松田真由美事務局員は、評議員会に対する補足資料として、「センターリニューアル資金使用状況」を示した。理事会は、必要な修正を行った決算関連資料を評議員会へ提出することを、有効議席9名中9名の賛成で可決した。

##### 第3号議題 監事監査について

###### 議案1 会計監査について

菅監事は、会計監査について適正であると報告した。理事会は、第4議題で示される修正を前提とした上で、本報告を承認することを、有効議席9名中9名の賛成で可決した。

###### 議案2 業務監査について

浦田監事は、業務監査について適正であると報告した。理事会は、第4議題で示される修正を前提とした上で、本報告を承認することを、有効議席9名中9名の賛成で可決した。

##### 第4号議題 監査報告書の文言訂正について

柳啓明事務局員より、監査報告書に示される監査書類の「収支計算書」は誤記であり、

正しくは「正味財産増減計算書」であると報告された。理事会は、報告書を修正することを、有効議席9名中9名の賛成で可決した。

#### **第5号議題 2017年度決算書修正について**

勝又理事より、正味財産増減計算書総括表（2017年4月1日～2018年3月31日）を修正することが報告された。松田事務局員より、公益財団法人の会計上の規則について説明が行われ、修正の根拠が説明された。理事会は、同表を修正することを次回評議員会に諮ることについて、有効議席9名中9名の賛成で可決した。

#### **第6号議題 役員等(役員・評議員)の改選について**

渡辺理事より、役員等の候補案について説明が行われた。種々議論をし、候補者の情報の整理が行われた。

##### **①新任の理事候補の承認**

新任の理事（石田博美氏、小川雅人氏、中川雄一郎氏、長谷川元彦氏、原富悟氏）を有効議席9名中9名の賛成で可決した。

##### **②再任の理事候補の承認**

再任の理事（相田理事、合田理事、齊藤理事、渡辺理事）については、それぞれ有効議席8名中8名の賛成で可決した。

##### **③評議員候補者の承認**

評議員候補者（赤澤史朗、秋永佳子、上原淳子、内田敬子、大日方純夫、北村浩、紺井博則、坂本暉正、建部正義、萩原伸次郎、星野輝夫、前畑憲子、山田朗）について、有効議席9名中9名の賛成で可決した。

##### **④監事候補者の承認**

監事候補者（国吉昌晴、西森亮太）について、有効議席9名中9名の賛成で可決した。

##### **⑤理事・評議員・監事候補リストの評議員会への提出の承認**

理事会は、これらの候補案を承認し、これを評議員会に提出することを、有効議席9名中9名の賛成で可決した。

#### **第7号議題 東京大空襲・戦災資料センター次期館長について**

##### **議案1 吉田裕氏の次期館長候補について**

理事会は、吉田理事を次期館長候補として次期理事会に推薦することを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

#### **第8号議題 研究員採用について**

相田理事は、研究委員会の決定により、瀬畑源氏を研究員として理事会に推薦することを報告した。理事会は、瀬畑氏を研究員として採用することを、有効議席9名中9名の賛成で可決した。

#### **第9号議題 科学研究費助成機関について**

松田事務局員より、文部科学省人材政策課研究構成推進室より、研究倫理教育の受講の

徹底についての調査票が届いており、これに答える必要があることが報告された。種々議論をした結果、理事会は、①北村理事を責任者として2019年6月3日14時から研究倫理講習会を開催すること、②年に2度の講習会を開催することを、有効議席9名中9名の賛成で可決した。

#### 第10号議題 2019年度研究費配分について

松田事務局員より、2019年度研究費について報告が行われた。理事会は、この報告を承認することについて、有効議席9名中9名の賛成で可決した。

#### 第11号議題 浦田監事からの提言—評議員会における意見表明について

浦田監事は、前回理事会で提言した定款第27条の改正に関して改めて発言し、評議員会で「監事の意見」を述べる了解を理事会に求めた。理事会は、有効議席9名中9名の賛成でこれを可決した。

次回の理事会は、2019年6月14日に開催される。

以上の議決を明確にするため、議長、議事録署名人及び出席監事は次に記名押印する。

2019年6月7日

公益財団法人政治経済研究所

議長 鶴田 満彦



署名人 渡辺 新



塩澤 俊之



監事 菅 隆徳



浦田 賢治





## 2019年度第3回理事会議事録

2019年6月14日（金）13時40分～14時30分、東京都江東区北砂1-5-4公益財団法人政治経済研究所3F会議室において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

鶴田満彦（代表理事） 相田利雄 勝又信夫 合田寛 斉藤正美 北村浩  
山辺昌彦 渡辺新 吉田裕 塩澤俊之 理事10名中10名出席

出席監事は以下の通りである。

菅隆徳 浦田賢治 2名中2名出席

ただし、議案中決議を要する事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、吉田裕、斉藤正美の両理事を指名した。

### 協議事項

協議事項1 評議員会の進行について

理事会は評議員会の進行について、その担当者や内容等の確認を行った。

### 報告事項

報告事項1 科研費「体制整備等に関わる事前整理票」記入について

松田事務局員より、科研費の「体制整備等に関わる事前整理票」の記入について報告が行われた。

報告事項2 リニューアル小委員会について

吉田理事より、「展示改修予算案・概要（未成部分）リニューアル小委員会（新）」の報告が行われた。

### 審議事項

議題1 『政経研究』奨励賞選考委員について

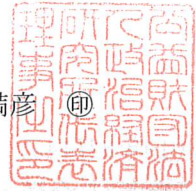
議案1 選考委員候補について

理事会は、『政経研究』奨励賞選考委員候補について、有効議席9名中9名の賛成で可決した。

以上の議決を明確にするため、議長、議事録署名人及び出席監事は次に記名押印する。

2019年6月22日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 鶴田 満彦



署名人 吉田 裕



斉藤 正美



監事 菅 隆徳



浦田 賢治



## 2019年度第4回理事会議事録

2019年6月14日（金）18時5分～19時30分、東京都江東区北砂1-5-4公益財団法人政治経済研究所3F会議室において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

~~相田利雄~~ 鶴田満彦（代表理事） ~~相田利雄~~ 合田寛 齋藤正美  
石田博美 小川雅人 渡辺新 吉田裕 中川雄一郎 長谷川元彦  
理事~~11~~<sup>10</sup>名中~~10~~<sup>9</sup>名出席

出席監事は以下の通りである。

国吉昌晴 西森亮太 2名中2名出席

ただし、議案中決議を要する事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、渡辺理事、長谷川理事の両理事を指名した。

### [審議事項]

議題1 代表権者ならびに業務執行権者選任について

議案1 理事長＝代表理事の選任について

鶴田代表理事より、代表理事の職務、選任の方法について説明が行われた。理事会は、相田理事を互選し、同理事を代表理事に選任することを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。（これにより、鶴田満彦氏は代表理事および理事としての任を終えた）

議案2 業務執行理事の選任について

相田代表理事より、業務執行理事の担当者を互選するよう、理事会に要請した。理事会は、渡辺理事・石田理事を互選し、両理事を業務執行理事に選任することを、有効議席8名中8名の賛成でそれぞれ可決した。

議題2 東京大空襲・戦災資料センター館長について

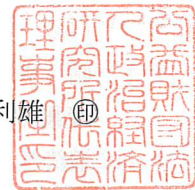
相田理事より、東京大空襲・戦災資料センター館長の担当者を選任するよう、理事会に要請した。理事会は、検討の結果、吉田理事を東京大空襲・戦災資料センター館長に選任することを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

次回の理事会は、7月19日（金）15時00分～17時00分に行われる。今後、第3週の金曜日15時00分～17時00分を原則として開催される。

以上の議決を明確にするため、議長、議事録署名人及び出席監事は次に記名押印する。

2019年 6 月 22 日  
公益財団法人政治経済研究所

議 長 相田 利雄



署 名 人 渡 辺 新



長谷川 元彦



監 事 国吉 昌晴



西森 亮太



代表理事 相田 利雄

理事 合田 寛

齋藤 正美

石田 博美

小川 雅人

吉田 裕

中川 雄一郎

原富 悟

渡辺 新

長谷川 元彦

(代表理事)

捨印

(理事)

捨印

捨印

捨印

捨印

捨印

捨印

捨印

捨印

捨印

捨印

(監事)

捨印

捨印

12字削除、7字加入

## 2019年度第5回理事会議事録

2019年7月19日（金）15時35分～19時20分、東京都江東区北砂1-5-4 公益財団法人政治経済研究所3F会議室において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

相田利雄（代表理事） 合田寛 齋藤正美 原富悟  
石田博美 小川雅人 渡辺新 吉田裕 長谷川元彦  
理事10名中9名出席

出席監事は以下の通りである。

國吉昌晴 西森亮太 2名中2名出席

ただし、議案中決議を要する事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、齋藤理事、小川理事の両理事を指名した。

### [報告事項]

#### (1)公益目的事業

##### ①刊行物について

齊藤理事より、2019年度第1回『政経研究』編集委員会の報告が行われ、『政経研究』No.112-No.113の内容について説明が行われた。

合田理事より、『政経研究時報』の内容について説明が行われ、No.22-1の完成と発送の完了について報告が行われた。また、No.22-2の発行は2019年9月から10月になるとの見通しが示された。

渡辺理事より、リサーチペーパー、メールニュースについての説明が行われた。

##### ②公開研究会

議題6を参照のこと。

##### ③各種研究会

特になし。

##### ④受託事業

渡辺理事より、受託事業の概要について説明が行われた。

##### ⑤その他研究委員会から

合田理事より、各研究室の状況と、研究委員会の概要について説明が行われた。

##### ⑥東京大空襲・戦災資料センターの運営報告

石田理事より、2019年度第3回運営委員会（2019年6月24日開催）の内容（近況報告、体験記録集の寄贈、理事と館長の交代について、展示リニューアルについて、特別展について、夏休み特別企画について、ニュース35号について、運営委員会について）が報告された。

また、最近、センターの来館者と会議や研究会等の参加者の見分けがつかず、受

付での対応に苦慮しているという。これについて、名札などにより見分ける等の対応をしてほしいとの要望が伝えられた。

國吉監事より、センターを見学した中小企業家同友会からの感想が述べられた。続いて、センターの場所がわかりにくいので、看板を設置するべきではないかとの意見表明が行われた。

## (2) 四半期決算報告

長谷川理事より、「2019年度第1四半期財務諸表」の概要について説明が行われた。財務状況については厳しい状況にあり、安定的な寄付や会費収入の確保が不可欠であるとの指摘が行われた。

### [審議事項]

#### 議題1 名誉職について

##### 議案1 法人会長について

渡辺理事より、会長職についての説明が行われ、この役職の存続の可否と、存続するとすれば誰に就任の依頼を出すかについて審議するよう求めた。審議の結果、鶴田満彦氏に会長への就任を依頼することを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

##### 議案2 法人相談役について

渡辺理事より、相談役についての説明が行われ、この役職の存続の可否と、存続するとすれば誰に就任の依頼を出すかについて審議するよう求めた。審議の内容は、定款の内容や、法人の慣例、役職の実態、候補者の選定についてである。その結果、浦田賢治氏に相談役への就任を依頼し、その他の役職については、相田代表理事と渡辺理事が中心となり検討することを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

##### 議案3 センター顧問・名誉顧問について

石田理事は、センターの名誉職就任者の一覧を示し、その妥当性について審議するよう求めた。理事会は、石田理事を中心に就任者についての検討を継続することを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

##### 議案4 早乙女勝元名誉館長の任期について

渡辺理事は、早乙女勝元名誉館長の任期について審議するよう求めた。審議では、定款の内容や慣例の実態について話し合われた。理事会は、石田理事を中心に任期についての検討を続けることを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

#### 議題2 各理事の役割分担について

渡辺理事は、各理事の役割について説明を行い、分担を決める審議をするよう求めた。理事会は、財務担当に長谷川理事、研究担当に合田理事、齋藤理事が就任し、その他の担当については、職務に対する説明を十分に行ったうえで引き続き審議することを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

### 議題 3 センター運営委員について

石田理事は、運営委員会の名簿を示し、人員の配置について理事会の承認を求めた。理事会は、石田理事の示した名簿の通りの人員の配置について承認することを、有効議席 8 名中 8 名の賛成で可決した。

### 議題 4 研究費配分について

#### 議案 1 申請状況と審査について

相田代表理事は、2019 年度の研究費配分を示し、①個人研究、②プロジェクト研究、③特定研究の配分が妥当なものであるかどうか、理事会に審議を求めた。理事会は、①～③の配分が妥当であることを、有効議席 8 名中 8 名の賛成で承認し、可決した。

#### 議案 2 研究委員会審査結果について

相田代表理事は、研究委員会の審査結果が妥当であるかどうか、理事会に審議を求めた。理事会は、結果が妥当であることを、有効議席 8 名中 8 名の賛成で承認し、可決した。

### 議題 5 北砂アカデミア設立準備状況について

渡辺理事は、北砂アカデミア発足の下準備会について報告を行い、理事会に事業内容について審議するよう求めた。審議の結果、理事会は、事業計画についての十分な説明を求め、それを踏まえて引き続き検討することを、有効議席 8 名中 8 名の賛成で可決した。

### 議題 6 次期公開研究会について

合田理事より、次回の公開研究会は吉田理事を報告者として、吉田理事の著書『日本軍兵士—アジア・太平洋戦争の現実』の内容を題材とし、2019 年 9 月 20 日（金）14 時より政治経済研究所 1F にて開催するとの提案がなされた。審議の結果、理事会は合田理事の提案を承認することを、有効議席 8 名中 8 名の賛成で可決した。

### 議題 7 リニューアル展示製作者との契約について

石田理事は、「業務請負契約（案）」を示し、契約者の選定状況や契約内容の途中経過について報告を行った。理事会は、「業務請負契約（案）」にいくつかの不備があることを確認し、それを修正したうえで審議を継続することを、有効議席 8 名中 8 名の賛成で可決した。

### 議題 8 理事会開催日・時間の再調整について

相田代表理事は、理事会の開催日・時間を再調整する審議を理事会に求めた。審議の結果、理事会は、第 4 金曜日を原則として理事会を開催することを、有効議席 8 名中 8 名の賛成で可決した。



議題 9 その他  
特になし。

次回の理事会は、2019年9月27日（金）15時30分より行われる。

以上の議決を明確にするため、議長、議事録署名人及び出席監事は次に記名押印する。

2019年 9月 27日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 相田 利雄



署名人 齋藤 正美



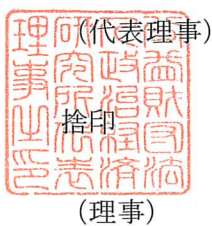
小川 雅人



監事 國吉 昌晴



西森 亮太



(監事)



## 2019年度第6回理事会議事録

2019年9月27日（金）15時30分～19時10分、東京都江東区北砂1-5-4 公益財団法人政治経済研究所3F会議室において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

相田利雄（代表理事） 合田寛 齋藤正美 原富悟  
石田博美 中川雄一郎 渡辺新 吉田裕 長谷川元彦  
理事10名中9名出席

出席監事は以下の通りである。

西森亮太 2名中1名出席

ただし、議案中決議を要する事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、吉田理事、原富理事の両理事を選任した。

### [報告事項]

#### (1)公益目的事業

##### ①刊行物について

齋藤理事より、2019年度第2回『政経研究』編集委員会（2019年9月17日）の報告が行われ、『政経研究』No.113およびNo.114の内容について説明が行われた。

##### ②公開研究会

澁谷事務局員より、公開研究会の実施について、会計を含めた報告が行われた。また、当日の報告者でもある吉田理事より当日の状況や、参加者からの要望（「ネット上での告知を早めにしてほしい」等）についての報告が行われた。

##### ③各種研究会

合田理事より、『政経研究時報』No.22-2の執筆予定者が報告された。また、2019年10月3日に現代経済研究室で坂本暉正氏による研究報告が行われる予定であることが報告された。

##### ④北砂アカデミア進捗状況

渡辺理事より、北砂アカデミアの進捗状況について報告が行われ、初会合の内容等について報告が行われた。

##### ⑤受託事業

渡辺理事より、共産党千葉市議団から委託を受けた、市立病院に関する調査の進捗状況について報告が行われた。

##### ⑥その他研究委員会から

合田理事より、各研究室の状況と、研究委員会の概要について説明が行われた。

##### ⑦東京大空襲・戦災資料センターの運営報告

石田理事より、名誉職の規定、写真画像のクレジット表記、短時間労働者就業規

則、300万円の高額募金、刊行物体験記録集『あのとき子どもだった』の販売状況、東京大空襲を語り継ぐつどいの予定、学芸員実習、夏の特別企画の開催についての報告が行われた。

次に、2019年9月8日の台風により、3階エレベーター前ホールの天井に水漏れが発生し、応急処置を施したことが報告された。

## (2) 収益事業について

渡辺理事より、収益事業の状況について報告が行われた。

### [審議事項]

#### 議題1 エレベーターの修繕費及びリニューアル予算の執行について

##### (1)エレベーターの修繕費

石田理事は、ジャパンエレベーターサービス城南株式会社よりエレベーターの一部部品が経年及び耐用年数による劣化が見られ、修繕をする必要があるとの指摘を受けたことを報告した。そのうえで、修繕の提案を行い、見積書が提出された。理事会は、この提案を有効議席8名中8名の賛成で可決した。

##### (2)リニューアル予算の執行

石田理事より、リニューアル予算の執行について報告が行われ、センター人件費の不足分については、リニューアル予算からではなく、センター通常経費から支出するとの提案が行われた。理事会は、この提案を有効議席8名中8名の賛成で可決した。

#### 議題2 名誉職について

##### (1)政治経済研究所の相談役について

渡辺理事より、名誉職についてのこれまでの議論について報告が行われ、相談役の継続の可否についての審議が行われた。審議の結果、相談役に任期を設けるなどの意見が出たが、相田代表理事・渡辺理事で再検討し、次回理事会にて継続審議することが、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

##### (2)東京大空襲・戦災資料センターの名誉顧問、顧問について

石田理事は、阿部国博氏、海老名香葉子氏を名誉顧問とし、三沢浩氏、高柳新氏に改めて顧問就任の案内を出すことを提案した。理事会は、この提案を有効議席8名中8名の賛成で可決した。

#### 議題3 各理事の役割分担について

相田理事は、各理事の役割分担に関する準備状況について報告を行った。理事会は、審議の結果この議題を継続審議とすることを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

(16:40 中川理事、途中退出)

#### 議題4 『政経研究』奨励賞について

齋藤理事より、『政経研究』奨励賞選考委員会が、村上研一氏（論文「輸出大国」の行き詰まりと地域循環経済への課題『政経研究』No.108, 2017, pp.3-17）に第3回奨励賞の贈呈を決定したとの報告が行われた。同時に、その選定過程・理由について説明が行われた。そのうえで、同理事はこの選定の承認について理事会に審議を求めた。

理事会は、この選考結果について、有効議席7名中7名の賛成で承認可決した。

#### 議題5 研究員採用について

相田理事より、波多江悟史氏を研究員に推薦し、旧研究委員会への諮問を要請することが提案された。理事会は、有効議席7名中7名の賛成でこの提案を可決した。

#### 議題6 公開研究会について

合田理事より、次回公開研究会の準備状況について報告が行われた。これによれば、次回の公開研究会については、研究委員会で審議中であるという。理事会は、この報告を有効議席7名中7名の賛成で承認した。

#### 議題7 短時間勤務者就業規則について

石田理事より、東京大空襲・戦災資料センター運営委員会より提出された「短時間勤務者就業規則に対する意見書」の内容について報告が行われた。次いで、渡辺理事より「意見書」が提出されるまでの経緯（短時間勤務者 石橋星志氏との関係等）について説明が行われた。これらを踏まえ、短時間勤務者就業規則と常時勤務者の就業規則内容に関する審議が行われた。

審議の結果、これらの内容を理事会において継続審議することが、有効議席7名中7名の賛成で可決した。

#### 議題8 東京大空襲・戦災資料センターの写真画像のクレジット表記について

石田理事より、東京大空襲・戦災資料センターが管理する写真画像に表記するクレジットについて、次の通り提案が行われた。

書籍・番組・・・文中ないし番組中での表記は略称「戦災資料センター」を用いる。奥付ないしエンドロールで正式名称である「公益財団法人政治経済研究所 附属 東京大空襲・戦災資料センター」と表記する。

新聞・・・紙幅の都合があるので「東京大空襲・戦災資料センター」と表記する。

理事会はこの提案を、有効議席7名中7名の賛成で可決した。

議題 9 最低賃金の改定に伴う時給の見直しについて

石田理事より、東京都の最低賃金の改定に伴い、法人における時給を再検討する  
必要が生じたため、これを審議するよう要請が行われた。

審議の結果、理事会は、2019年10月1日より時給を1030円とすることを、有効  
議席7名中7名の賛成で可決した。

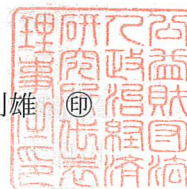
次回の理事会は、2019年10月25日（金）15時30分より行われる。

以上の議決を明確にするため、議長、議事録署名人及び出席監事は次に記名押印する。

2019年 10月 25日

公益財団法人政治経済研究所

議 長 相田 利雄



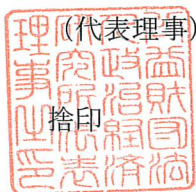
署 名 人 吉田 裕



原富 悟



監 事 西森 亮太



(理事)



(監事)



捨印

## 2019年度第7回理事会議事録

2019年10月25日(金)16時00分～18時10分、東京都江東区北砂1-5-4公益財団法人政治経済研究所3F会議室において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

相田利雄(代表理事) 合田寛 齋藤正美 原富悟

石田博美 渡辺新 吉田裕 長谷川元彦

理事10名中8名出席

出席監事は以下の通りである。

國吉昌晴 2名中1名出席

ただし、議案中決議を要する事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、吉田理事、石田理事の両理事を選任した。

### [報告事項]

#### (1)公益目的事業

##### ①刊行物について

齊藤理事より、2019年度第2回『政経研究』編集委員会(2019年9月17日)の報告が行われ、『政経研究』No.113およびNo.114の内容について説明が行われた。

合田理事より、『政経時報』No.22-2の進捗状況について報告が行われた。

##### ②各種研究会

合田理事より、2019年10月3日に現代経済研究室で坂本暉正氏による研究報告が行われたことが報告された。

##### ③受託事業

渡辺理事より、共産党千葉市議団から委託を受けた、市立病院に関する調査の進捗状況について報告が行われた。なお、調査報告書の執筆者は岩見良太郎氏、野中郁江氏、柳田純也氏、八田英之氏の4名である。

##### ④東京大空襲・戦災資料センターの運営報告

石田理事より、台風19号の影響について(2019年10月12日・13日の臨時休館、雨漏りの状況、団体見学キャンセル、団体見学延期)、名誉職について(三沢浩氏が辞退。名誉顧問に阿部国博氏、海老名香葉子氏、顧問に高柳新氏が就任)、エレベーター部品交換の状況、リニューアル展示案説明会の状況、リニューアルオープンの日程について(2020年3月23日～31日は設営のため休館およびマスコミ対応、2020年4月1日～3日は内覧日、2020年4月4日はリニューアルオープン)報告が行われた。

##### ⑤その他

石田理事と渡辺理事より短時間勤務者就業規則についての進捗状況について報告

が行われた。

(2) 半期決算について

長谷川理事より、2019年度第2四半期財務諸表の報告が行われた。これによると収入が増加したが、支出も増加している。また、預金が目減りしている状況である。今後の課題として、研究所の人件費抑制が挙げられた。

石田理事より、修繕等の対応について質問があった。長谷川理事は、雨漏りの修繕については支出できるが、今後大規模な修繕が行われる場合、予算上厳しい状況があると回答した。

[審議事項]

議題1 法人名誉職について

渡辺理事より、名誉職候補者の選定状況について報告が行われた。

これに基づき審議をした結果、名誉職の年限を確認したうえで、北田芳治氏、阿部国博氏に相談役への就任を依頼することを、有効議席7名中7名の賛成で可決した。

議題2 研究委員会の構成について

相田代表理事より、①研究委員会の委員長を当面の間は合田理事が就任すること、②新たな研究委員として齊藤壽彦氏に就任を依頼することを提案し、これらを審議するよう理事会に要請が行われた。

理事会は、これらの提案を有効議席7名中7名の賛成で可決した。

議題3 『政経研究』奨励賞表彰式について

相田代表理事より、2019年11月13日(水)15時より公益財団法人政治経済研究所3F会議室において表彰式を行うとの提案が行われた。

理事会は、この提案を、有効議席7名中7名の賛成で可決した。

議題4 研究員採用について

渡辺理事より、研究委員会が波多江悟史氏の推薦を決めたとの報告が行われた。続いて、相田代表理事は、理事会に波多江氏の採用を審議するよう要請した。

理事会は、審議の結果、波多江氏を採用することを有効議席7名中7名の賛成で可決した。

#### 議題 5 研究費実績報告について

渡辺理事より、2019 年度の研究費配分について報告が行われた。このなかで、個人研究において、研究費を学会費や当法人の研究費に使う事例があることが報告された。渡辺理事は、このような使途についての規定はないため、現在のところ規定上問題ないことを説明した。また、今後このような使い方を認めるべきかどうか審議するよう理事会に求めた。

審議の結果、今後は研究費から学会費・当法人の研究費の支出を認めないことを、有効議席 7 名中 7 名の賛成で可決した。

#### 議題 6 リニューアル展示に関わる映像会社との契約について

石田理事より、(有)記録同人に映像作成の依頼するとの提案を行なった。その理由として、①既に同法人はセンターの映像を作成した実績があり、適切な品質を期待できること、②今回の展示内容にこれまで同法人が撮影した体験者の証言映像を使用する予定があることを挙げた。

理事会は、審議を行い、映像の権利者についての確認を慎重に行いながら業務を進めるべきとの意見が出された。

理事会は、(有)記録同人に映像作成の依頼を行うことを、有効議席 7 名中 7 名の賛成で可決した。

#### 議題 7 公開研究会について

相田代表理事は、研究委員会における、公開研究会の報告者の選定状況について報告が行われた。

理事会は、①竹信三恵子氏を候補者として 2019 年 12 月中旬の開催を目指す、②報告者が見つからない場合は 2020 年 1 月中の開催を目指すことを、有効議席 7 名中 7 名の賛成で可決した。

また審議の中で、今後は年間スケジュールを立てるなど計画的な開催を目指すべきとの意見が出された。

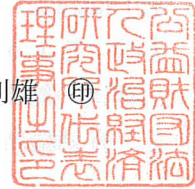
次回の理事会は、2019 年 11 月 22 日（金）15 時 30 分より行われる。

以上の議決を明確にするため、議長、議事録署名人及び出席監事は次に記名押印する。



2019年 11月 22日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 相田 利雄



署名人 吉田 裕



石田 博美



監事 國吉 昌晴



(代表理事)



(理事)



(監事)



## 2019年度第8回理事会議事録

2019年11月22日(金)15時30分～17時00分、東京都江東区北砂1-5-4公益財団法人政治経済研究所3F会議室において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

相田利雄(代表理事) 合田寛 齋藤正美 原富悟  
石田博美 渡辺新 長谷川元彦 中川雄一郎 小川雅人  
理事10名中9名出席

出席監事は以下の通りである。

西森亮太 2名中1名出席

ただし、議案中決議を要する事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、渡辺理事、中川理事の両理事を選任した。

### [報告事項]

#### (1)公益目的事業

##### ①刊行物について

齋藤理事より、『政経研究』No.113の内容について報告が行われた。

合田理事より、『政経時報』No.22-2の刊行について報告が行われた。次回の提出締め切りは1月10日を締切とした。

##### ②各種研究会

合田理事より、2019年10月3日に現代経済研究室で坂本暉正氏による研究報告が行われたことが報告された。

渡辺理事より、憲法研究室と不戦兵士・市民の会が合同で開催した研究会(不戦大学)の報告が行われた。

##### ③東京大空襲・戦災資料センターの運営報告

石田理事より、2019年10月28日に開催された運営委員会の報告(INMP(平和のための博物館国際ネットワーク)の国際会議への参加、センターのロゴマークの検討状況、研究所付近の不発弾ニュース、センターの雨漏りと修繕の状況)が行われた。

##### ④『政経研究』奨励賞贈呈式について

合田理事より、『政経研究』奨励賞贈呈式(2019年11月13日)の開催報告が行われた。

#### (2)収益事業

渡辺理事より、賃貸状況について報告が行われた。目白台芙蓉ハイツの水漏れ、チサンマンションの入居者が見つからない状況について報告された。

#### (3)高額寄付について

渡辺理事より、相田代表理事が当法人への寄付を希望していることが報告された。  
相田代表理事より、寄付の内容について報告が行われた。

(4)その他

石田理事より、センターへの遺贈の申し出があったとの報告が行われた。

渡辺理事より、科学研究費についての報告が行われた。今回、申請者はおらず、  
継続中のものが2つある。

渡辺理事より、今年度も職員に対する一時金が支給されることが報告された。

[審議事項]

議題1 研究委員会の構成について

渡辺理事より、中川理事が研究委員会の委員に就任すると提案がなされ、理事  
会に対してこれを審議するよう求めた。

理事会は、有効議席8名中8名の賛成でこれを可決した。

議題2 業務執行報告について

渡辺理事より、業務執行報告についての説明が行われた。公益法人は、この報告  
を年2回以上、それぞれ4か月を超える間隔をあけてなされることが義務付けられて  
いる。

渡辺理事は、業務執行報告として①「北砂アカデミア」の準備、②千葉県議員  
団からの受託事業のコーディネート（テーマは「千葉県における医療・福祉行政改  
革の再検討―千葉市立病院の将来的な病院事業の在り方に関する分析―）、③公開研  
究会、④6月に発足した新体制の機関組織整備を報告した。

理事会は本報告を、有効議席8名中8名の賛成で承認した。

議題3 埼玉県ふじみ野市の研究所所有地の処分について

渡辺理事より、研究所所有地（埼玉県ふじみ野市）の処分の準備状況について説  
明が行われた。

長谷川理事は、①前理事会の判断を継承する方針、②所有地の概要、③所有地の  
処分をめぐる議論の経過を、現理事会へ書面で簡潔に報告するよう提案した。原冨  
理事からも同様の指摘がなされた。

理事会は、この提案を有効議席8名中8名の賛成で可決した。

議題4 その他

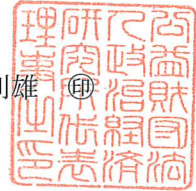
特になし。

次回の2019年度第9回理事会は、1月24日（金）15時30分に行われる。（第10回を2  
月28日、第11回を3月27日に開催する予定である）

以上の議決を明確にするため、議長、議事録署名人及び出席監事は次に記名押印する。

2019年 1月 24日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 相田 利雄



署名人 渡辺 新



中川 雄一郎



監事 西森 亮太



(代表理事)



(理事)



(監事)



## 2019年度第9回理事会議事録

2020年1月24日（金）15時40分～18時20分、東京都江東区北砂1-5-4公益財団法人政治経済研究所3F会議室において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

相田利雄（代表理事） 合田寛 齋藤正美 原富悟  
石田博美 渡辺新 長谷川元彦 中川雄一郎 小川雅人

理事10名中9名出席

出席監事は以下の通りである。

国吉昌晴 2名中1名出席

ただし、議案中決議を要する事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、長谷川理事、小川理事の両理事を選任した。

### [報告事項]

#### (1)公益目的事業

##### ①刊行物について

齋藤理事より、『政経研究』No.113、No.114の内容、新たな掲載テーマの検討内容について報告が行われた。

合田理事より、『政経時報』No.22-3の進捗状況について説明が行われた。次回No.22-4の提出締め切りは3月中頃とした。

##### ②各種研究会

合田理事より、1月16日に、北村浩氏を報告者とする「地域コミュニティと社会的連帯経済」と題する定例研究会が開かれたことが報告された。

また2月7日に、現代経済研究室が、奥村皓一氏を報告者とする「中国の新世界秩序—経済圏構築の経済学」と題する研究会を開催する予定であることが報告された。

##### ③東京大空襲・戦災資料センターの運営報告

石田理事より、2019年12月23日の運営委員会の報告が行われた。12月8日の公開イベントの開催報告と、次回の公開イベントを3月10日とすることが告知された。

続いて、11月25日の運営委員会について報告が行われた。体験者の会に新たに入会した新しい体験者のプロフィールについて報告が行われた。

最後に、3月7日の語り継ぐつどいと、2月3日のエレベーター工事の告知が行われた。

##### ④その他研究委員会から

渡辺理事より、北砂アカデミアの準備状況について報告が行われた。1月末～2月頭に準備会、年度内に水害をテーマに開催される予定であるとされた。

渡辺理事より、千葉県共産党市議団から依頼された受託事業について報告が行わ

れた。調査は最終段階であるという。

(2) 収益事業

渡辺理事より、賃貸状況について報告が行われた。ガラ・ステージ新大塚が空室となっている状況について、憂慮が示された。

(3) 20年6月評議員会までのスケジュール

渡辺理事より、3月・6月の評議員会、内閣府への定期提出書類申請までのスケジュールについて報告が行われた。

3月27日に予定されていた理事会を中止し、5月29日に理事会を開催することが決まった。

(4) 四半期決算

長谷川理事より、4半期決算およびセンターリニューアル資金使用状況について報告が行われた。収入も少しは増えているが、支出も同様に増えており、全体として支出が多い状況であるという。

[審議事項]

議題1 埼玉県ふじみ野市の研究所所有地について

渡辺理事より、研究所が同所有地を所有する経緯について説明が行われた。種々議論したのち、同地を売却することを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

議題2 公開研究会について

合田理事より、公開研究会のテーマ設定について問題提起が行われ、研究所としての戦略課題を、内外の人的リソースと結び付けて幅広く検討する必要があること、それを引き続き検討課題とすることが提案された。

理事会は、今回の提案を踏まえて公開研究会の企画を検討することを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

議題3 研究員推薦について

渡辺理事より、推薦の対象となった研究員（小磯明、富永望、舟橋真正）について紹介が行われた。続いて、渡辺理事は同3名が当法人の研究員として適切であるか、理事会に審議を求めた。

審議のなかで、長谷川理事より研究員の待遇や任期について質問が行われ、理事会は種々議論し、これを検討課題とする方針を示した。

審議の結果、理事会は、小磯明、富永望、舟橋真正を研究委員会に諮問することを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

議題4 映像関連の委託契約案について

石田理事より、「映像およびデジタルコンテンツ制作委託契約書 案」について説明が行われた。同契約書案は当法人と有限会社記録同人との間で締結を予定されているものであり、全17条の内容から成る。石田理事は、理事会に、同案の内容を審

議し、専門家によるリーガルチェックを実施する許可の検討をするよう求めた。

審議の結果、理事会は、リーガルチェックの実施を、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

#### 議題5 業務執行報告について

石田理事より、2019年度7月～10月期業務執行報告が行われた。報告される執行範囲は、附属機関の東京大空襲・戦災資料センターであるとした。報告内容は、①館長交代の記者会見、②2019年第1回特別展「遺品が語る沖縄戦」、③教育普及事業「夏の特別展 みんなで学び、伝えよう！東京大空襲」、④学芸員実習の受け入れ、⑤ガイドボランティア研究の実施、である。

理事会は、同報告を承認することを、有効議席8名中8名の賛成で可決した。

#### 議題6 その他

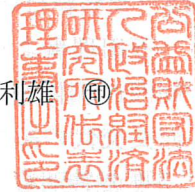
特になし。

次回の2019年度第10回理事会は、2020年2月28日（金）15時30分に行われる。

以上の議決を明確にするため、議長、議事録署名人及び出席監事は次に記名押印する。

2020年 2月 28日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 相田 利雄



署名人 小川 雅人



長谷川 元彦



監事 国吉 昌晴



(代表理事)



(理事)



(監事)





## 2019年度第10回理事会議事録

2020年2月28日（金）15時35分～18時30分、東京都江東区北砂1-5-4 公益財団法人政治経済研究所3F会議室において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

相田利雄（代表理事） 合田寛 齋藤正美 原富悟  
石田博美 渡辺新 長谷川元彦 中川雄一郎

理事10名中8名出席

出席監事は以下の通りである。

国吉昌晴 西森亮太 2名中2名出席

ただし、議案中決議を要する事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、齋藤理事、合田理事の両理事を選任した。

### [報告事項]

#### (1)公益目的事業

##### ①刊行物について

齋藤理事より、『政経研究』No.114の内容について報告が行われた。

合田理事より、『政経時報』No.22-3の発行、No.22-4の締め切りを3月15日とすることが報告された。また、No.22-4で公開研究会の記事を予定していたが、延期になったため代わりの記事を掲載することを報告した。

##### ②各種研究会（特になし。）

##### ③オンライン講座について

渡辺理事より、オンライン講座を開始したことが報告された。

##### ④北砂

渡辺理事は、水害と防災をテーマに講座やシンポジウムを企画する事業として構想することが報告された。

##### ⑤東京大空襲・戦災資料センターの運営報告

石田理事より、修繕関連（エレベータ部品交換工事の完了、屋根および展望室のドアのコーキング工事の終了、エプソンプロジェクト点検作業の終了）、来館状況（来館者が前年同期より少なく、新型コロナウイルス感染拡大に伴い団体見学キャンセルが相次いでいる）について報告が行われた。また、「語り継ぐつどい」の中止が報告された。

##### ⑥その他研究委員会から

合田理事より、2019年度第4回公開研究会の延期と、次回公開研究会の準備状況について報告が行われた。また、研究委員会での議論として、地方の講演者の旅費について検討していることや、講演者に若手研究者を選ぶ方針の検討が行われていることについて報告が行われた。

## (2) 収益事業

渡辺理事より、賃貸状況について報告が行われた。前回理事会と同様、ガラ・ステージ新大塚が空室となっている状況について、憂慮が示された。

## (3) 受託事業

渡辺理事より、千葉市議員団の受託事業の進捗状況について報告が行われた。

### [審議事項]

#### 議題1 評議員会の開催日について

理事会は、2020年3月19日(木)に、政治経済研究所3階会議室にて、2020年3月定期評議員会を開催することを、有効議席7名中7名の賛成で可決した。

#### 議題2 2020年3月定期提出書類について

##### 議案1 事業計画書について

渡辺理事より、『2020年度事業計画書』について報告が行われた。渡辺理事より、「公益目的事業1」(学術研究の推進と研究者養成、研究成果の公表と刊行物の配布、調査研究受託の強化、調査研究の社会的還元事業) 石田理事は、「公益目的事業2」(調査研究事業、博物館事業)について報告を行った。最後に、渡辺理事が「法人組織整備と財政基盤の強化」(組織整備、財政基盤の強化)の報告を行った。

理事会は、『2020年度事業計画書』を、誤字脱字の修正を経たうえで、同書を公表し、評議員会へ提出することを、有効議席7名中7名の賛成で可決した。

##### 議案2 予算書について

長谷川理事より、「2020年度予算書」について報告が行われた。

理事会は、「2020年度予算書」を、誤字脱字の修正を経たうえで、同書を公表し、評議員会へ提出することを、有効議席7名中7名の賛成で可決した。

#### 議題2 理事の選任について

相田代表理事は、齋藤壽彦氏を新理事に推薦した。

理事会は、齋藤壽彦氏を理事として採用することを、有効議席7名中7名の賛成で可決した。

#### 議題3 研究員採用について

合田理事は、研究委員会による研究員候補3名(小磯明、舟橋正真、富永望)の審査結果について、研究員としての要件を満たしており、採用する決定をしたことを報告した。

理事会は、この決定を、有効議席7名中7名の賛成で承認可決した。

#### 議題4 センター契約関連について

##### 議案1

石田理事より、「映像およびデジタルコンテンツ制作委託契約書案」のリーガルチェックを行ったことを報告し、それをふまえた同案の内容について、理事会に審議を求め

た。

審議の結果、同案を承認することを、理事会は有効議席7名中7名の賛成で可決した。

#### 議案2 山本唯人氏のリニューアル関連請負金額の変更覚書

石田理事より、当法人与山本氏が、2019年8月8日に締結した業務請負契約第1条2項により、第10条に記載した金額を変更することについて合意することを報告した。

理事会は、この報告を有効議席7名中7名の賛成で可決した。

#### 議案3 株式会社イーラーとの英語対応業務の委託契約

石田理事より、当法人与株式会社イーラーが、業務委託契約を締結したことについて報告し、理事会に同契約書の内容についての審議を求めた。

理事会は、審議の結果、誤字脱字を修正した同契約書案を承認することを、有効議席7名中7名の賛成で可決した。

#### 議題5 センターリニューアル工事について

##### 議案1 2階展示室窓パネル・壁パネル工事

石田理事は、センターリニューアルにおいて、2階の展示室の窓パネル・壁パネルの設置工事が必要が生じたことを説明した。そのうえで、新協建設と契約を行い、見積書が作成されたため、この内容について審議するよう理事会に求めた。

理事会は、審議の結果、同契約を承認することを、7名中7名の賛成で可決した。

#### 議題6

相田代表理事は、「就業規程」「ハラスメント防止規程」「内部通報制度運用規程」が作成されたことについて報告し、これを承認する過程について審議するよう、理事会に求めた。

審議の結果、各理事が熟読のうえ、意見をメールで提出し、それを踏まえて次回の理事会で審議をすることを、有効議席7名中7名の賛成で可決した。

#### 議題7 業務執行報告について

##### 議案1 相田代表理事より業務執行報告

相田代表理事は、本報告を次回に回すことを提案した。

理事会は、この提案を有効議席7名中7名の賛成で可決した。

#### 議題8 新型コロナウイルス影響・対策について

##### 議案1 公開研究会延期について

相田理事は、2020年2月29日に開催予定であった公開研究会を延期したことを報告した。理事会は、本報告を、有効議席7名中7名の賛成で承認可決した。

##### 議案2 「語り継ぐつどい」中止について

石田理事は、「語り継ぐつどい」を中止したことを報告した。次に、3月9日、3月10

日にセンターを会場として行われるイベントの開催について、理事会の意見を求めた。

理事会は、開催する場合は徹底した感染対策を講じる必要があるが、それが難しい場合は中止もやむを得ないとの意見を出した。

理事会は、この議論の内容について、有効議席7名中7名の賛成で承認可決した。

### 議案3 今後の対応について

理事会は、今後も新型コロナウイルスの状況について注視するとともに、感染拡大防止の対策をとることを有効議席7名中7名の賛成で可決した。

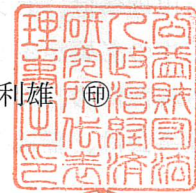
次回の2019年度第11回理事会は、2020年3月19日（木）16時30分に行われる。また、それ以降については、2020年4月22日（金）、5月29日（金）に開催する。

以上の議決を明確にするため、議長、議事録署名人及び出席監事は次に記名押印する。

2020年 3月 19日

公益財団法人政治経済研究所

議長 相田 利雄



署名人 齋藤 正美



合田 寛



監事 國吉 昌晴



西森 亮太



(代表理事)



(理事)



(監事)



## 2019年度第11回理事会議事録

2020年3月19日(金)15時35分～18時30分、東京都江東区北砂1-5-4公益財団法人政治経済研究所3F会議室において理事会を開催した。

事務局は開会を宣し、本日の理事会は出席者が次のとおり定足数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

相田利雄(代表理事) 合田寛 齋藤正美 小川雅人

石田博美 渡辺新 長谷川元彦

理事9名中7名出席

出席監事は以下の通りである。

国吉昌晴 西森亮太 2名中2名出席

ただし、議案中決議を要する事項について、本人が該当者ならびに特別の利害関係を有する場合は議決権を行使できないものとした。

代表理事が議長となり、開会挨拶を行った。また議長は、議事録署名人として、石田理事、小川理事の両理事を選任した。

### [協議事項]

各理事は評議員会の運営について以下のことを確認した。

- (1)会長選任までの会議進行役は相田代表理事とする。
- (2)会長就任後、法の定めによって会長が議長となる。
- (3)事業計画書の説明は渡辺理事、石田理事が担当する。予算書については、長谷川理事が説明する。
- (4)議案提出は執行部を代表して相田代表理事が行う。
- (5)齋藤壽彦氏を理事候補として推薦する。

### [審議事項]

#### 議題1 就業規則について

石田理事より、前回理事会の指摘を受けて修正を行った「短時間勤務者就業規則」「常勤勤務者就業規則」「常勤勤務者給与規程」の説明が行われた。

理事会は、これらの審議を次回に持ち越すことを、有効議席6名中6名の賛成で可決した。

#### 議題2 センター建物工事について

石田理事より、2階展示室のスポットライトの追加工事を平和電気に発注し、その資金をリニューアル予算から出すとの方針が示された。

理事会は、この方針を有効議席6名中6名の賛成で可決した。

#### 議題3 センター提出運営委員候補の選任について

石田理事より、早川則男氏(ボランティアガイド、リニューアル小委員会)に、東京大

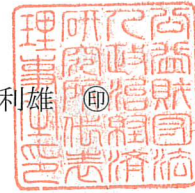
空襲・戦災資料センターの運営委員会の委員を委嘱したとの説明があり、その承認を理事会に求めた。

理事会は、この方針を有効議席6名中6名の賛成で可決した。

以上の議決を明確にするため、議長、議事録署名人及び出席監事は次に記名押印する。

2020年 3月 19日  
公益財団法人政治経済研究所

議長 相田 利雄



署名人 小川 雅人



石田 博美



監事 國吉 昌晴



西森 亮太



(代表理事)



(理事)



(監事)

